



活動報告

●北陸新幹線建設促進大会・ 令和 8 年度北陸新幹線建設促進同盟会総会 北陸新幹線建設促進同盟会等合同中央要請

<大会・総会>

【日時】 8 月 5 日(水) 10:30-11:40

【場所】 東京 ホテルグランドアーク半蔵門

大会には石田福井県知事、山野石川県知事、蔵堀富山県副知事、関西経済連合会の松本会長、関西広域連合の岸田事務局長、北経連の金井会長の他、沿線自治体の副知事や議会議長らが出席した。大会では、「小浜・京都ルート（桂川案）」による北陸新幹線の全線開業の一日も早い実現に向け、京都府市が示す懸念の払拭や、安定的な財源の確保など着工 5 条件の解決に向けた議論を加速するよう、政府・与党に強く求める決議を採択した。

石田知事は開会あいさつで、「本格的なスタートラインに立った。クリアすべき課題の解決に全力で取り組む」と強調した。また、渡海与党整備新幹線 PT 共同座長も「できる限りの後押しを誓う」と述べた。

金井会長は北陸経済界の代表として、「北陸新幹線は大きな経済波及効果をもたらすとともに、国土強靱化の観点から首都圏と関西圏を結ぶ東海道新幹線の代替機能の確保、さらには日本海国土軸の形成など、多くの役割が期待されており、一日も早い全線開業が重要」と述べるとともに、「利用者の利便性確保や新駅を中心としたまちづくり、観光拠点の整備も重要な課題」と指摘した。



<中央要請>

【日時】 8 月 5 日(水) 13:30-17:45

【場所】 自民党本部、衆議院第二議員会館、
総務省、国土交通省

北陸新幹線の沿線 10 都府県でつくる北陸新幹線建設促進同盟会、沿線府県議会協議会、関西広域連合とともに、関西経済連合会の松本会長、北経連の金井会長が参加し、北陸新幹線の早期全線開業に向け関係各所で要請した。

金井会長は、「ルート案の決定にあたり、北陸地域の声を聴いていただき感謝する」と述べ、「今後は、(桂川)新駅周りの街づくりや交通網の整備、利便性確保について、経済界としても提言したいと思うので協力をお願いする」と訴えた。

★要請先

- ・自民党 有村政務調査会長
- ・PT 関係 西田共同委員長、稲田議員、滝波議員
- ・総務省 江口自治財政局長
- ・国交省 廣瀬技監



(担当：蓑輪)

●政府に対する要望活動の実施

【日時】 8 月 6 日(木) 9:15-16:15

【場所】 首相官邸、衆議院議員会館、関係省庁

【参加】 金井会長、林副会長、寺野常任理事、
久岡理事 他

政府与党の国会議員や、内閣府、国土交通省、文部科学省等の関係省庁に対して、「政府に対する北陸経済界からの要望書」をもとに要望活動を実施した。2026 年度の重点要望事項は以下のとおり



- ・北陸新幹線の大阪までの早期全線開業
- ・北陸経済の持続的な経済成長の実現
- ・令和 6 年能登半島地震および奥能登豪雨からの復旧・復興

上記に加え、金井会長からは、DX・GX の進展に伴い今後の電力需要の増加が見込まれる中、安全性が確認された原子力発電所の早期再稼働に向けた政策の推進・強化や、北陸ブロックにおける戦略産業クラスター計画の選定に対する支援等について要望した。

また、林副会長からは、北陸新幹線の大阪までの早期全線開業の実現に向け、建設促進に不可欠となる沿線住民の理解促進について、国が主体となって丁寧な説明や理解醸成に取り組むよう要望した。

寺野常任理事からは、オープンイノベーションの促進に向けた地域の産学官連携への支援について、久岡理事からは、能登半島地震からの復旧・復興に対する継続的な支援等について、それぞれ要望した。

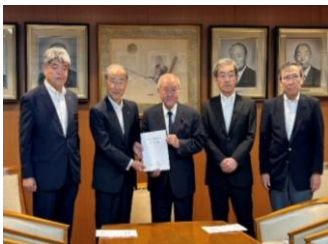
【主要要望先】

(自由民主党)

- ・鈴木幹事長 (写真左)
- ・渡海与党整備新幹線建設 PT 共同座長

(政府)

- ・木原内閣官房長官 (写真右)
- ・国土交通省 佐々木副大臣、塩見国土交通審議官、石和田道路局次長、権藤鉄道局技術審議官
- ・経済産業省 山田副大臣
- ・文部科学省 合田高等教育局長、浅野研究振興局長、俵科学技術・学術政策統括官



(担当：安倍・坂本・宮下)

●インドネシア行政官との経済交流・北陸視察の受入れ

【日時】8 月 5 日(水)～6 日(木)

【場所】福井県庁、テクノポート福井、福井港、福井県立恐竜博物館、津田駒工業株式会社

北経連・北陸 AJEC は、政策研究大学院大学が実施する「Economics, Planning and Public Policy Program」の一環として北陸へ訪問したインドネシア政府および地方自治体行政官 6 名に対し、経済交流、産業視察の受入れを支援した。

初日は福井県庁にて田中産業労働部長への表敬訪問を行った後、福井港およびテクノポート福井の概要や産業立地政策等について説明を受け、実際に現地を視察した。参加者からはテクノポート福井の開発経緯や企業誘致の手法等について活発な質問が寄せられ、地域産業振興への高い関心がうかがえた。

翌日には、先ず、福井県立恐竜博物館を訪問し、最新技術を活用した展示や職員による分かりやすい解説が参加者から好評を得た。

続いて訪問した津田駒工業株式会社では高納会長による歓迎を受けた後、工場およびショールームを見学した。ショールームでは、様々な種類の高性能織機の実演に触れ、同社の充実した設備や経営戦略に関して参加者から積極的に質問が行われた。

今回の視察は、参加者が北陸地域の企業の高い技術力や地域振興の取り組みについて理解を深める貴重な機会であった。今後のインドネシアにおける政策立案や地域開発に積極的に活かされることが期待される。

(担当：小島・島田屋)





●北陸新幹線建設促進石川県民会議 令和8年度総会

【日時】8月9日(日) 11:00-12:00

【場所】石川県地場産業振興センター「大ホール」

【参加】400名

北陸新幹線建設促進石川県民会議の総会が開催され、与党整備委員会の再検証を踏まえ、京都府等が示した課題に対し、年内にも解決の目途をつけ、一日も早い全線開業が実現されるよう国に求める決議を採択した。

山野石川県知事は、「北陸新幹線の効果を最大限発揮するには、一日も早い大阪までの全線開業が必要、そのために汗を流したい」と述べた。

光野社会基盤委員長は、北陸新幹線が敦賀まで開業したことで、「北陸地域と首都圏との時間距離が大幅に縮まるとともに、北陸域内での交流が活発化するなど、新幹線が地域経済にもたらす効果を実感している」と述べた。また、先の与党整備委員会でルート案が示されたことに対し、とりまとめにご尽力された関係者への敬意と感謝を表した。北経連としても、北陸三県や関西の経済団体と緊密に連携し、一日も早い全線開業に向けて全力で取り組むとの意気込みを語った。

大会には、石川県選出の国会議員、蔭山関西経済連合会 リニア・北陸新幹線専門委員長、軽部国土交通省鉄道局幹線鉄道課長が出席し、挨拶した。



(担当：蓑輪)

●北陸企業と留学生との交流会 in 富山

【日時】8月7日(金) 14:00-16:00

【場所】富山県民会館 613 会議室

【参加】21名

北陸企業と留学生との交流会を開催し、北陸地域の3大学(富山大学、金沢大学、金沢星稜大学)の留学生、富山大学の先生及び北陸企業関係者(朝日印刷、コマツ NTC、興和江守、スギノマシン、日本海環境サービス、日本海ガス、北陸銀行)の全21名が参加した。この交流会は、北陸企業と留学生がお互いのことをよく知ってもらうきっかけをつくり、将来的に北陸企業の生産性向上や人材不足解消に資するため、域内大学に通う留学生の採用・定着を狙いとして開催したもの。

今回の交流会は、企業関係者と留学生がより密にコミュニケーションを図るために小規模化して開催した。交流時間は90分間であったが、時間が足りないと感じるほど活発な意見交換が行われた。

今後の北陸企業における留学生の活躍に結びつくことが大いに期待される。

なお、10/28(水)には金沢、11/25(水)には福井で同様のイベントの開催を予定している。



(担当：酒井)

●大阪での北陸観光 PR イベント

【日時】8月3日(月) 11:00-14:00

【場所】HOKURIKU+ (KITTE 大阪2階)

北陸三県、北陸電力、北経連で構成する、北陸イメージアップ推進会議は、北陸三県の情報発信拠点 HOKURIKU+ (ホクリクプラス) において北陸の観光を PR するイベントを開催した。

Instagram「北陸物語」をフォローした53名に北陸新幹線を模したすごろくに参加していただき、景品として北陸三県のお土産等をお渡しした。

参加者からは、「また近いうちに北陸に行きたい」「どのお土産も嬉しい」といった声が聞かれ、イベ



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2026 年 8 月 18 日 (火) No404

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

ントは盛況となった。今後も積極的な PR を行っていく。



(担当：蓑輪・高橋)

今後の行事予定

◆2026 年度会員懇談会（全会員対象）

●富山会場

【日時】10 月 2 日(金) 14:30-18:00

【場所】ホテルグランテラス富山

【テーマ】企業防災

●福井会場

【日時】12 月 1 日(火) 14:30-18:00

【場所】ホテルフジタ福井（ザ・グランユアーズ
フクイ）

●石川会場

【日時】2027 年 2 月 17 日(水) 14:30-18:00

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

*いずれもオンライン併催

*福井会場・石川会場におけるテーマは決まり次第、
お知らせします。

(担当：池澤)

お知らせ

■カーボンニュートラル BASE 北陸からのお知らせ 「北陸・韓国カーボンニュートラル ビジネス交流会」開催

地域全体での更なるカーボンニュートラル推進を
図るため、韓国の機関も交え、両国の最新の研究動
向や支援施策、取組事例を紹介するとともに、相互
交流を深めるイベントを開催します。ぜひご参加く

ださい。

【日時】9 月 17 日(木) 13:30-15:30

【開催方法】オンライン(Microsoft Teams)

【参加費】無料

【主催】カーボンニュートラル BASE 北陸

【共催】H2KOREA（韓国水素連合）

【詳細】[開催案内](#)

【申込】[申込みはこちらから](#) 9/2(水)17 時まで

【問合せ】TEL : 076-282-9539

e-mail : t.nishino@hokkeiren.gr.jp

(担当：西野)

■一般社団法人日中投資促進機構からのお知らせ 「インド WG2026 報告会」開催

世界各国の企業がインドに注目している中で、日
系企業がどのような戦略を検討していくべきかにつ
いて、現地の最新状況とともに知ることができるセ
ミナーです。ぜひご参加ください。

【日時】9 月 10 日(木) 14:00-16:00 (日本時間)

【開催方法】オンライン(Zoom)

【参加費】無料

【主催】一般社団法人日中投資促進機構

【共催】北陸 AJEC、北陸経済連合会等

【詳細】[開催案内](#)

【申込】[申込みはこちらから](#) 9/8(火)12 時まで

【プログラム】

・第 1 部 インドの概況・印中の比較
(一社)日中投資促進機構事務局主管
今関 恭平 氏

・第 2 部 現地視察からみた-インド市場の最前線
(一社)日中投資促進機構代表理事・事務局長
岡 豊樹 氏

・第 3 部 ディスカッション
(一社)日中投資促進機構代表理事・事務局長
岡 豊樹 氏

INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LIMITED

繫田 奈歩 氏 (ゲスト)



【問合せ】(一社)日中投資促進機構

TEL:03-5545-3118

e-mail: info@jcipo.org

(担当: 小島、島田屋)

【問合せ】(一社)日中投資促進機構

TEL:03-5545-3118

e-mail: info@jcipo.org

(担当: 小島・島田屋)

■一般社団法人日中投資促進機構からのお知らせ 「中国・アジアビジネスのプロフェッショナルによるパネルディスカッション」開催

一般社団法人 日中投資促進機構主催による、「中国・アジアビジネスのプロフェッショナルによるパネルディスカッション」が開催されます。ぜひご参加ください。

【日時】9月28日(月) 15:00-17:30 (日本時間)

【開催方法】対面、オンライン(Zoom)併催

【参加費】無料

【主催】一般社団法人日中投資促進機構

【詳細】[開催案内](#)

【申込】[申込みはこちらから](#) 9/17(木)17時まで

【プログラム】

◆ディスカッション内容

[テーマ1] 中国経済及び消費市場について

[テーマ2] 東南アジア・インド市場について

[テーマ3] 日本企業へのメッセージ

◆パネリスト

・元 AGC グループ

中国総代表・エクゼクティブ・フェロー

上田 敏裕 氏

・キャノン(株) 副社長執行役員

キャノン(中国)有限公司・会長 兼 CEO

小澤 秀樹 氏

・(株)KPMG FAS シニアアドバイザー

小久保 憲一 氏

・パナソニックホールディング(株)

中国・北東アジア地域担当

本間 哲朗 氏

■事務局の人事異動

課長 坂本 宜威

北陸電力(株)より着任(8/1)



以 上